

リップル測定テストリード100-74

SK-2500自動車／二輪車用オシロスコープにて本製品を使用することで、電圧の直流成分をカットし、リップル電圧の波形観測が可能となります。

■包装内容:100-74リップル測定テストリード(赤色のみ)1本

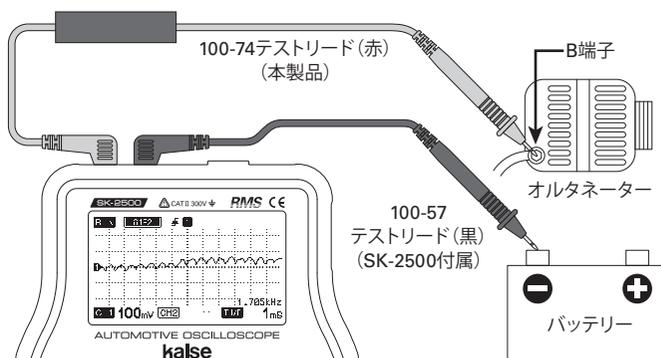
事前準備

SK-2500自動車／二輪車用オシロスコープのソフトウェアバージョンを確認してください。Ver1.04以前の場合はカイセウェブサイト(下記URL)より最新のソフトウェアにバージョンアップしてください。

http://www.kaise.com/j_car_sk2500_verup.html

使用方法

- ①SK-2500のCH1プラス入力端子(+)に本製品の入力プラグを、マイナス入力端子(COM)にSK-2500付属の100-57テストリード(黒)の入力プラグを差し込みます。
- ②SK-2500の電源をONにして、自動車整備リスト機能から「オルタネーターリップル波形」を選択します。(電圧軸・時間軸の設定を手動で行う場合:電圧軸100mV、時間軸1ms)
- ③エンジンを始動して、ヘッドライトON、エアコンMAXにします。
(負荷をかけることで波形が見やすくなります)
- ④下図のように本製品のテストリード(赤)をオルタネーターのB端子に、100-57テストリード(黒)をバッテリーのマイナス端子またはボディーアースに接触させ、波形を観測します。(オルタネーターに手が届かない場合は、本製品のテストリード(赤)をバッテリーのプラス端子に接触させてください)



■リップル波形の例

正常なリップル波形	
ダイオード3個のうち1個が断線(オープン)	
ダイオード3個のうち1個が短絡(ショート)	
ステータコイル3相のうち1相が断線(オープン)	
ステータコイル3相のうち1相が短絡(ショート)	

お問い合わせ:カイセ株式会社 製造サービス課
TEL(0268)35-1602 / FAX(0268)35-5515 / Email : service@kaise.com

カイセ株式会社

〒386-0156 長野県上田市林之郷422 TEL(0268)35-1600 / FAX(0268)35-1603
70-1101-0074-1 1512